

梅窓院通信

No.124

2023/04/01

青山



昨年の開山忌で奉納された半能「橋弁慶」

住職挨拶

梅窓院第二十五世

中島 真成

この頃は桜を楽しむのが三月中となり、これから迎える四月の入学式や入社式が桜花舞い散る中で行われる景色は見られなくなりました。

今回、唱導師を勤め

させて頂く大本山増上寺での御忌大会も、当初は法然上人が遷化された一月に行われていましたが、桜花舞い散る四月初旬に移り、近頃は鮮やかな桜葉の中での行事となっています。

既にご案内の通り、四月六日の日中法要で唱導師を勤めさせて頂きます。この一、二月には教書伝達式と習礼(練習)を行い、準備を整え終わりました。

さて増上寺の御忌の見どころのひとつに庭儀式があります。大門から始まるお練りの途中、大殿(本堂)前の檀上で洒水作法を行う儀式です。本紙百二十二号の特集ページの当院先々代、先代の庭儀式の写真をご覧下さい。

この庭儀式は当日、予約なしでふらりと来て頂いてもご覧頂けますので、ぜひお越し下さい。

四月六日(木)午後一時三十分から大門より行列が始まり、午後一時四十五分過ぎに庭儀式が増上寺境内で行われます。

なお、雨天時は大門からの練り行列と庭儀式は行いませんので、ご注意下さい。

さて、前号の発行を早めたこともあり、今号でお正月の報告をさせて頂きます。

年の初めの法要、元旦の修正会には多くのご参詣を頂きました。また、お墓参りにも千名を超える方々にお越し頂き、用意させて頂いたペットボトルのお茶六百本がお昼過ぎにはお渡し終わりました。

修正会ではこの一年の家内安全や世界平和を願われた方が多かったです。こうした願いが叶う一年になることを祈るばかりです。



お施餓鬼

五月二十日(土)

御説教

午後一時～ 祖師堂

講師 北海道帯広市大然寺住職

大高有光 上人

大施餓鬼会法要

午後二時～ 祖師堂

- ・法要終了後にお塔婆をお渡し致します。
- ・場所や内容が変更となる可能性もございます。

法要に参加される皆様へ

梅窓院では、皆様の安全のため、マスクのご持参・ご着用、咳エチケットなど可能な範囲でのご協力をお願いしております。
体調にご不安のある方はくれぐれもご無理をなさらないようお願い致します。
どうぞご理解とご協力のほど、宜しくお願い致します。

施餓鬼によせて

～明るい未来の話 パートI～

段々と暖かくなってきましたが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

さて、先日テレビ番組で、いつかはやってくる自分のお葬儀で流してほしい曲について、タレントさんが各々語っておりました。皆様も考えてみるのはいかがでしょうか。この話題で私が思い出してしまうのは、一年ほど前にある楽曲のプロモーションビデオによせられたコメントです。楽曲とコメントを紹介いたします。

『明るい未来』 歌詞抜粋

「明るい未来の話し 例えば僕らが死んでしまっても あつちでも仲良くやろう いつまでも側にいてくれよ」

never young beach / 作詞：安部勇磨

(よせられたコメント)

10月に19歳で亡くなった娘が生前出棺の時はこの曲で送って欲しいと頼んでいたそう。(中略)娘の希望は自分が居なくなっても残された親や兄妹に親友には明るい未来を生きて欲しいとのメッセージだったと思います。(中略)本人の未来は無くなってしまいました。自分が自分の代わりに皆んなは明るい未来を生きて行つて欲しいとの娘のせめてもの思いだったと思っております。(後略)

皆様はどう感じられたでしょうか。紙面の都合で恐縮ですが、左欄の「開山忌によせて」へ続きたいと思います。

施餓鬼では皆様と一緒に念仏できますことを楽しみにしております。

(梅窓院 副住職 中島真紹)

回向のお申込み方法とお知らせ

◆施餓鬼塔婆お申込み方法

御塔婆

御回向料：… 一本／一万円

・同封のハガキにご記入の上、四月三十日(日)必着でお申込み下さい。

・当日の法要に参加される方は、出席人数も合わせてご記入下さい。

・塔婆回向料は、同封の振込用紙で郵便局にてお支払い頂くか、受付までお持ち下さい。(銀行・コンビニでのお支払いはできません。)

施餓鬼コラム

仏教で大切にされる相手を思いやる心、慈悲の心を実践できるのが施餓鬼会です。餓鬼道に落ちた人々に手を差し伸べ、施しを差し上げる。お坊さんが読む読経と共に皆様の優しいお心を育てて下さい。

二月の行事報告

第82回 念仏と法話の会 2月24日(金)

開山忌法要

六月十日(土)

梅窓院を開かれた南龍上人のご供養と報恩謝徳の法要を執り行います。

また、法要後に能楽を奉納します。
なお、能楽だけのご鑑賞は行っておりませんので、法要からのご参列をお願い申し上げます。法要と能楽ともに一般の方も参列、観賞ができます。

ご家族・お友達お誘い合わせの上お越し下さい。入場無料です。

法要 午後三時～ 本堂

※法要終了後、休憩がございます。

能楽奉納 午後四時～ 祖師堂

演目 半能「鞍馬天狗」(予定)

法要・能楽奉納に参加される皆様へ

梅窓院では、皆様の安全のため、マスクのご持参・ご着用、咳エチケットなど可能な範囲でのご協力をお願いしております。
体調にご不安のある方はくれぐれもご無理をなさらないようお願い致します。
どうぞご理解とご協力のほど、宜しくお願い致します。

能楽演者のプロフィール

橋本 忠樹
(はしもと ただき)

東京藝術大学音楽学部卒。重要無形文化財総合指定保持者。観世流シテ方橋本磯道長男。父及び故片山幽雪、片山九郎右衛門に師事。



3歳で初舞台。大学在学時には、観世流26世宗家 観世清和、故藤波重満、故野村幻雪、各師に師事。若者に能楽の魅力伝える新たな試みに挑戦し、他ジャンルとの共演、お寺・神社やバーでの能公演など、若者が気軽に能や日本の古典に触れられる機会を企画し公演を行っている。また、実際に謡・仕舞を教え伝える事にも熱心で、京都・東京での稽古活動の他、幼稚園・小学校等でワークショップを開き、幼少から日本の伝統文化である「能」に触れることによって「本物」を見極める目を養う機会を提供している。

(公社)能楽協会会員・(一社)日本能楽会会員・
(公社)京都観世会会員・能楽協会京都支部常議員・大正大学客員教授・
和歌山大学非常勤講師・京都市DO YOU KYOTO?大使

開山忌コラム

江戸時代、お寺が乱立した後、梅窓院は創建されました。その立役者、開山上人が南龍上人で、観智国師を贈り開山上人とされました。その南龍上人に、感謝の気持ちあらわす法要にぜひご参加下さい。

開山忌によせて

～ 明るい未来の話し パートⅡ～

「施餓鬼会によせて」に引き続いてお話をさせていただきます。このコメントを拝見して、コメントをよせた親御様は娘様を愛するあまり、娘様の来世のことを心からお祈りするお気持ちではなかったのではないかと思われてなりません。「本人の未来はなくなつた」や「自分(娘様)の代わりに明るい未来」と書いていらつしやるのがその理由です。

他方で、愛する方を亡くしたときの悲しみは往々にして、人の心を覆つて、100%悲しみの気持ちだけにしてしまうものです。

この娘様のお葬儀に僧侶や宗教者が関わつたのかすら分かりませんが、もし僧侶のお話が胸にひびかなくとも、この親御様には娘様が残してくれた歌詞の「あつちでも仲良くやろう」というメッセージを言葉通り正面から受け止めていただきたかったです。

娘様は自分の死を自分で乗り越えようと努めて、

「あつちでも仲良くやろう」という曲で送られたといい、ご家族や友人へのメッセージとしたのではないのでしょうか。それが建前や強がりとは、私は思いたくありません。

この世で別れても来世では仲良くやろう。だから先に往く人も残された人も明るい未来なんだ。これはなんと浄土宗的な死生観でありましょうか。紙面の都合のため、次号「孟蘭盆会号」に続きます。

開山忌では皆様と一緒に念仏できますことを楽しみにしております。

(梅窓院 副住職 中島真紹) 合掌

梅窓院よりお知らせ

梅窓院へ現金でお納め頂いたもの(付届・お車代・お膳料等含む)につきましては、必ず請書を発行しております。お納め後、請書がお手元に届かない場合は、恐れ入りますが梅窓院までお問合せ下さいますようお願い申し上げます。

行事予定

増上寺御忌大会

4月4日(火)～7日(金)

大本山増上寺で、4月4日～7日までの4日間浄土宗の宗祖法然上人の御徳をたたえ、その御徳に感謝する特別な法要が行われます。

4月4日には詠唱大会が開かれ、北海道から静岡までの詠唱会が大殿(本堂)で奉納します。梅窓院の詠唱会も奉納します。そして6日の法要では中島真成住職が法要の主役・唱導師を勤めます。皆様、ぜひ足をお運び下さい。



増上寺大殿での詠唱奉納の様子

はなまつり

4月2日(日)～8日(土)

2階 本堂

お釈迦様の誕生日をお祝いする「はなまつり」。寺院棟2階本堂エントランスに花御堂がございます。皆様どうぞご参拝下さい。

施餓鬼会法要

5月20日(土)

※詳細は中面をご覧ください。

開山忌法要・能楽奉納

6月10日(土)

※詳細は中面をご覧ください。

第83回 念仏と法話の会

6月15日(木)

法話:死を見つめていのちを学ぶ

講師:東京 浄心寺住職

佐藤 雅彦 上人

※詳細はチラシをご覧ください。

4月6日(木) 増上寺御忌大会 お知らせ



浄土宗大本山増上寺の令和5年度御忌大会にて、

4月6日(木)に当院の中島真成住職が御忌法要の主役である唱導師を勤めます。

御忌大会では法要以外にも豪華絢爛なお練り行列、お祭りのように境内にずらりと並ぶ屋台など心躍る催しがたくさんございます。

4月6日(木)はご家族、お友達お誘いあわせの上、ぜひ増上寺へお越し下さい。

梅窓院のお墓とペット供養の窓口

ジャパンエキスパートシステム 墓苑事業部からのお知らせ

この施餓鬼号が出ている頃、街中でマスク姿は減っているのでしょうか?3月からマスク着用についてのルールが変わるとのことで、先日、お檀家様とお話しをしたら、しばらくはマスクをつけておくと仰っておられました。その理由はお化粧するのが手間だからとのことでした。眉を描くのはうまくなったと技を教えて頂きました。どの年代の方もマスク下でのお化粧については結構お考えをお持ちです。

別の方は花粉症なので花粉が収まったら考えるそうです。私共はご来寺された方がマスクをされていたらマスク着用でお迎えしようかと思っております。

さて、皆様へお願いします。最近、お参りの際にお墓にお酒、ジュース、お菓子などをお供えされる方が増えたように感じます。お供えて頂いたら必ず引き上げて下さいね。カラスやヒヨドリに狙われてしまいます。汚れた墓石は濡れタオルでさっと拭くか水洗いでお掃除して下さい。お子様、お孫様たちにもお供え、お掃除の件をお伝え下さい。よろしくお願い致します。(墓苑部:森)

お檀家さんに伺いました

『母との思い出』

(令和5年 修正会にて)

新年の挨拶も兼ねて母のお墓参りに来ました。生前、母は御詠歌教室に通っていたので、泉先生には大変お世話になりましたし、知恩院団体参拝にも二人で一緒に参加しました。本日、ご住職からもお話がありましたが、空調工事のお陰かいつもは寒く感じられるお堂が今日は今までにくらべて寒くなかったです。また修正会や十夜などの行事が従来のように再開されましたら参加したいと思います。

そうだ
浄土宗寺院を
巡ろう

令和6年に開宗して850年になる浄土宗。

もっと気軽に寺院に足を運んでいただけるようスマートフォンアプリをリリースしました。GPS機能で近くにある浄土宗寺院を表示できる便利な機能でお参りのサポートを行います。

また、スタンプラリーの開催やポイントを集めて記念品と交換できる嬉しいサービスもございます。

詳しくは同封チラシをご参照下さい。

発行 梅窓院
発行日 2023年4月1日
発行人 中島 真成
編集所 青山文化村
住所 〒107-0062
東京都港区南青山2-26-38

電話 03-3404-8447
FAX 03-3404-8107
ホームページ <https://www.baisouin.or.jp/>
E-Mail jodo@baisouin.or.jp
題字 中村康隆元浄土門主
総本山知恩院第八十六世門跡